

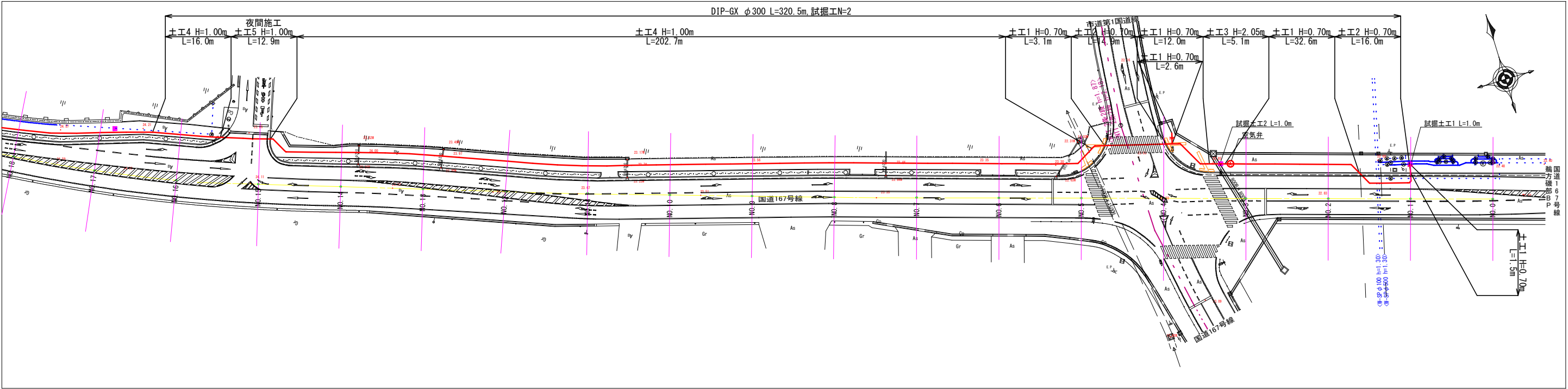
平成十六年十月

工事名	令和5年度 送水管布設替工事(磯部1工区)		
施工箇所名	志摩市 磯部町 穴川 地内		
図面の種類	位置図		
縮尺	-	図面番号	1
志摩市上下水道部			



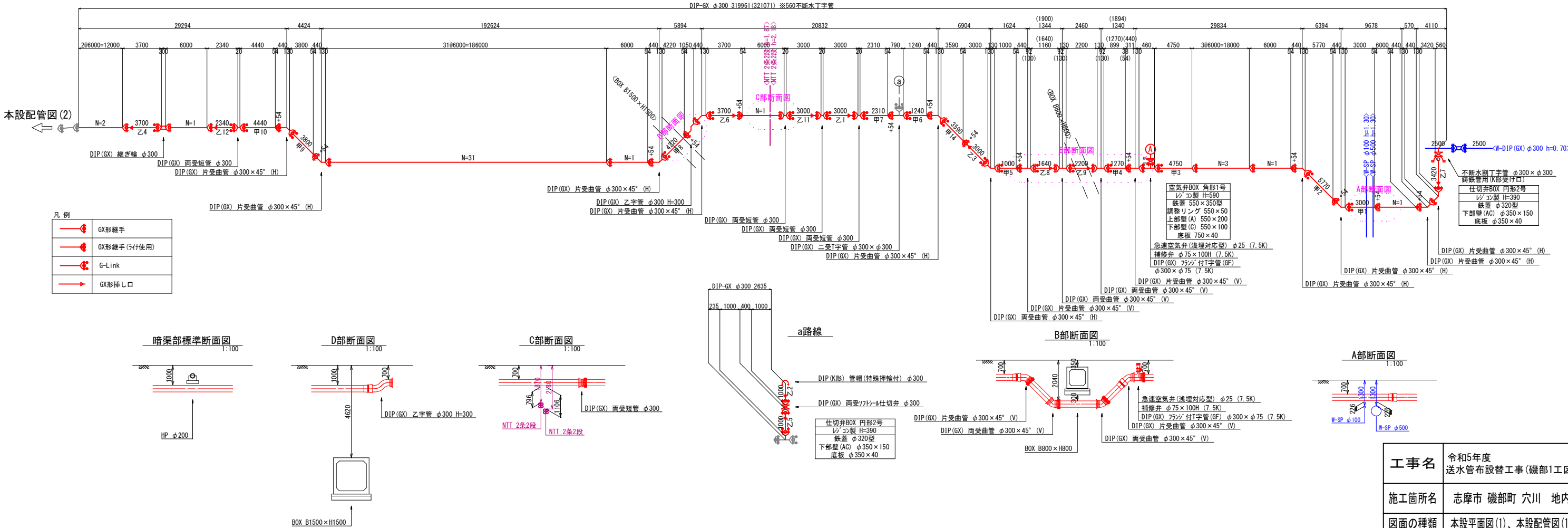
本設平面図(1)

A1 S=1:500  
A3 S=1:1000



本設配管図(1)

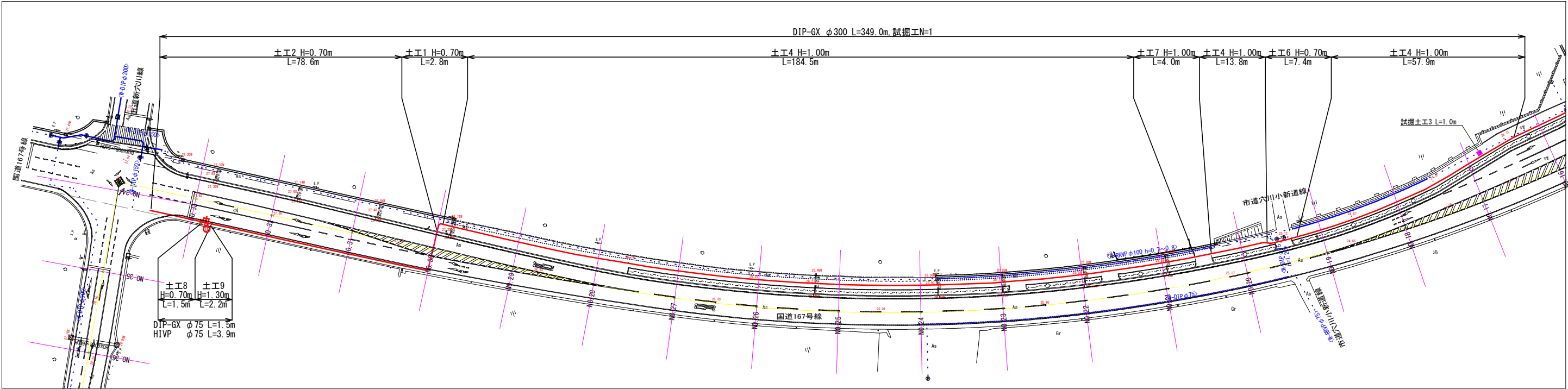
S=Free



工事名	令和5年度 送水管布設替工事(磯部1工区)
施工箇所名	志摩市 磯部町 穴川 地内
図面の種類	本設平面図(1)、本設配管図(1)
縮尺	図示 図面番号 2
志摩市上下水道部	

本設平面図(2)

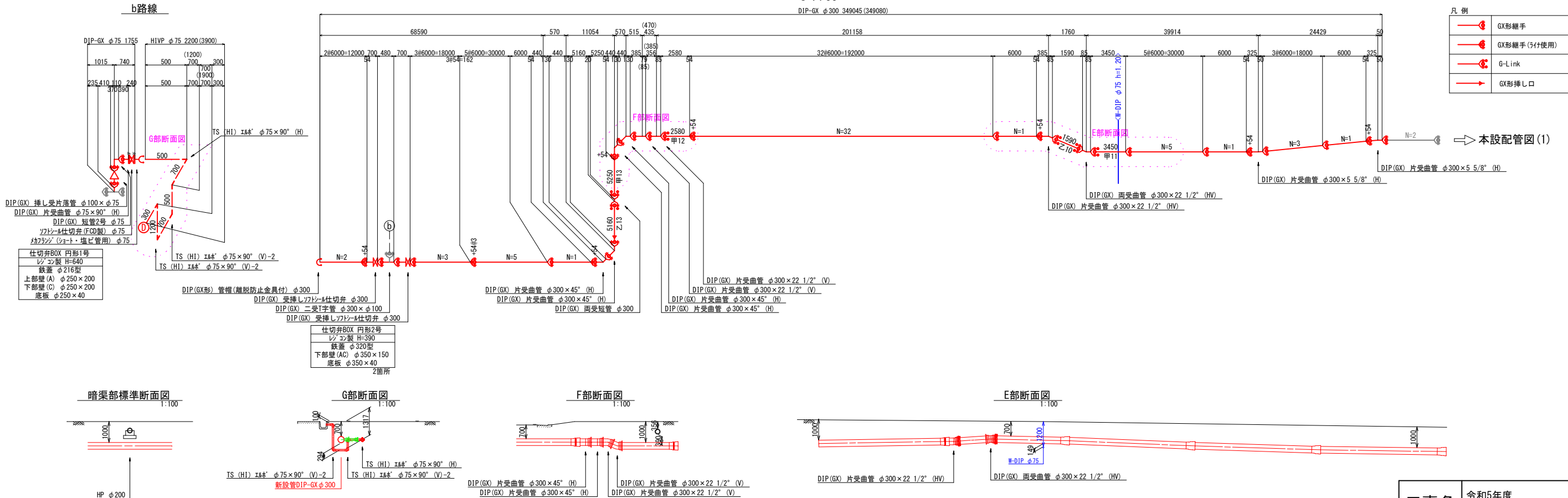
A1 S=1:500  
A3 S=1:1000



本設配管図(2)

S=Free

DIP-GX φ300 349045 (349080)

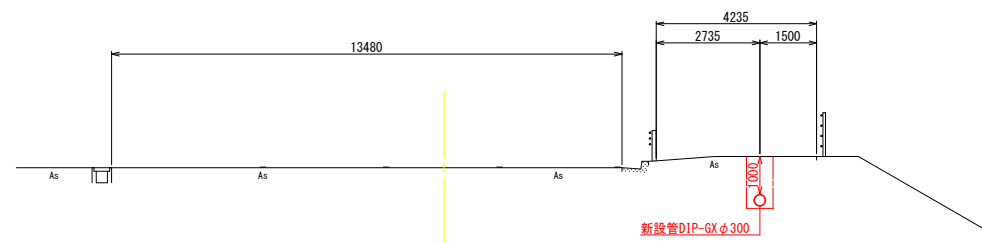


工事名	令和5年度 送水管布設替工事(磯部1工区)		
施工箇所名	志摩市 磯部町 穴川 地内		
図面の種類	本設平面図(2)、本設配管図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	3
志摩市上下水道部			

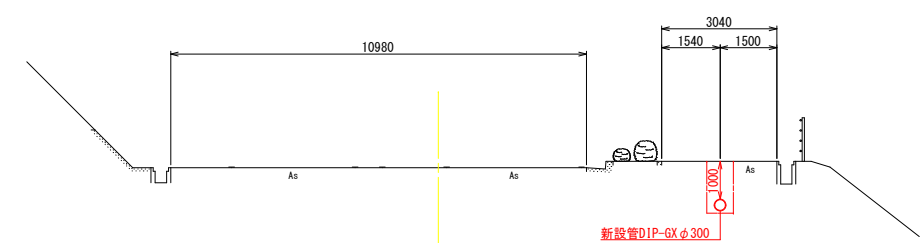
横断面図(1)

A1 S=1:100  
A3 S=1:200

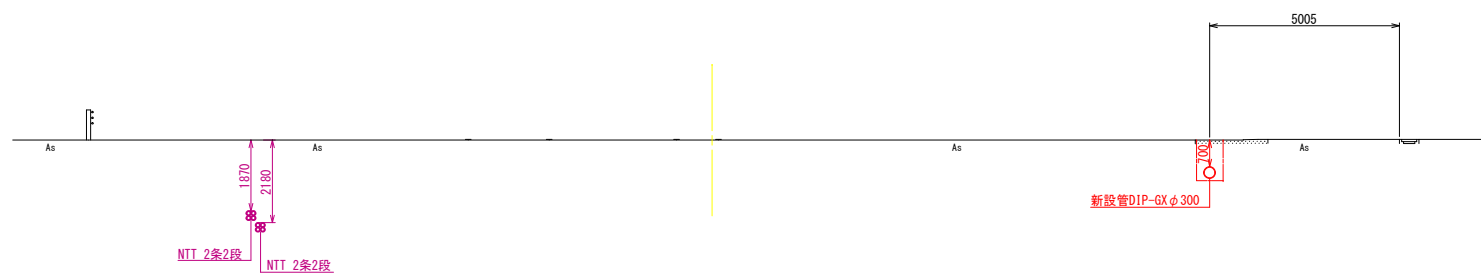
NO. 6



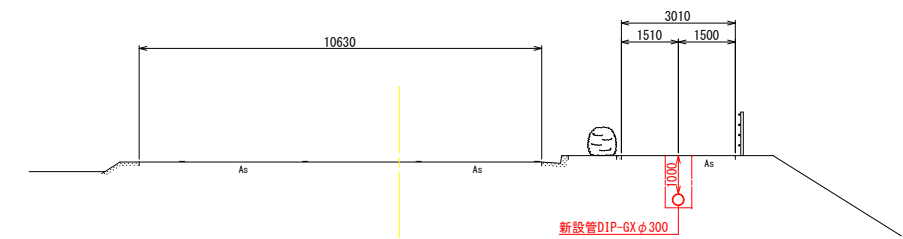
NO. 12



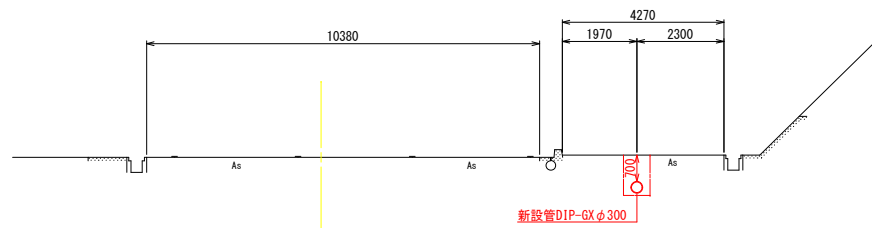
NO. 4



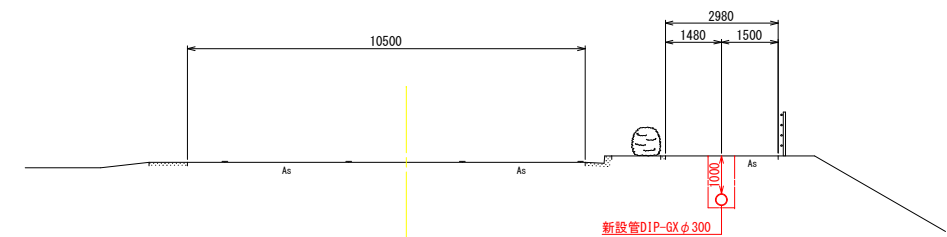
NO. 10



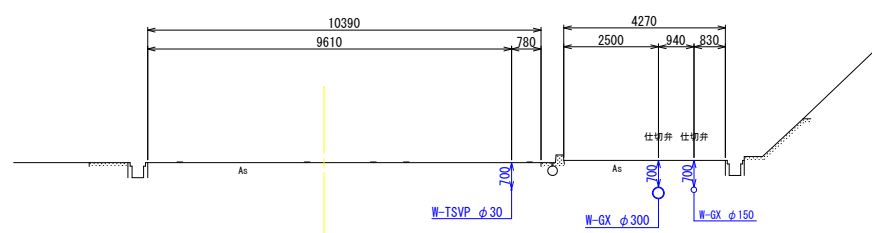
NO. 2



NO. 8



NO. 0



工事名	令和5年度 送水管布設替工事(磯部1工区)		
施工箇所名	志摩市 磯部町 穴川 地内		
図面の種類	横断面図(1)		
縮 尺	図 示	図面番号	4
志摩市上下水道部			

A1	S=1:100
A3	S=1:200

A1	S=1:100
A3	S=1:200

Diagram illustrating the cross-section of a road and drainage system. Key dimensions and components are labeled:

- Overall width: 7490
- Left side dimensions: 1180, 6310
- Right side dimensions: 2990, 1000, 1635, 355
- Labels: W-DIP  $\phi 75$ , As, W-RRVP  $\phi 100$ , 新設管DIP-GX  $\phi 300$

新設管DIP-GX φ 300

100

10550

650

9900

2770

2370

400

700

As

As

As

As

100

[illegible][illegible]

Technical drawing of a road cross-section. The main road width is 10620mm. The shoulder width is 2780mm, consisting of a 1400mm wide concrete curb and a 1380mm wide gravel shoulder. A new drainage pipe (D1P-GX φ300) is shown at the bottom right.

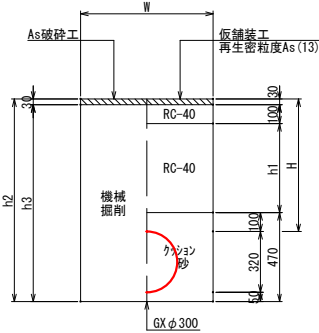
工事名	令和5年度 送水管布設替工事（磯部1工区）		
施工箇所名	志摩市 磯部町 穴川 地内		
図面の種類	横断面図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	5
志摩市上下水道部			

土工断面図

A1 S=1:20  
A3 S=1:40

土工断面1, 3, 4号

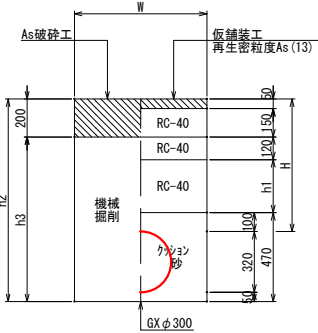
国道歩道  
DIP-GXφ300、H(下表参照)



土工番号	W	H	h1	h2	h3	矢板
土工断面1号	700	700	470	1070	1040	
土工断面3号	900	2050	1820	2420	2390	有
土工断面4号	700	1000	770	1370	1340	

土工断面2, 5号

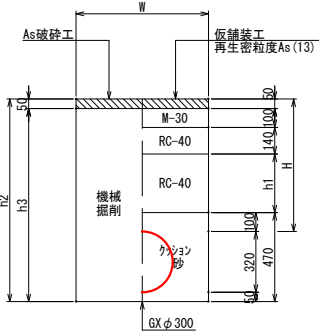
国道車道N6交通  
DIP-GXφ300、H(下表参照)



土工番号	W	H	h1	h2	h3	矢板
土工断面2号	700	700	280	1070	870	
土工断面5号	700	1000	580	1370	1170	

土工断面6, 7号

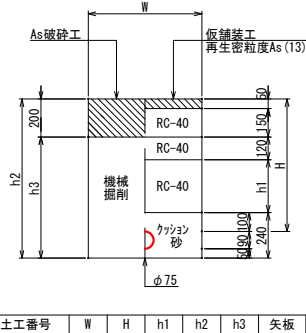
国道歩道乗入  
DIP-GXφ300、H(下表参照)



土工番号	W	H	h1	h2	h3	矢板
土工断面6号	700	700	310	1070	1020	
土工断面7号	700	1000	610	1370	1320	

土工断面8, 9号

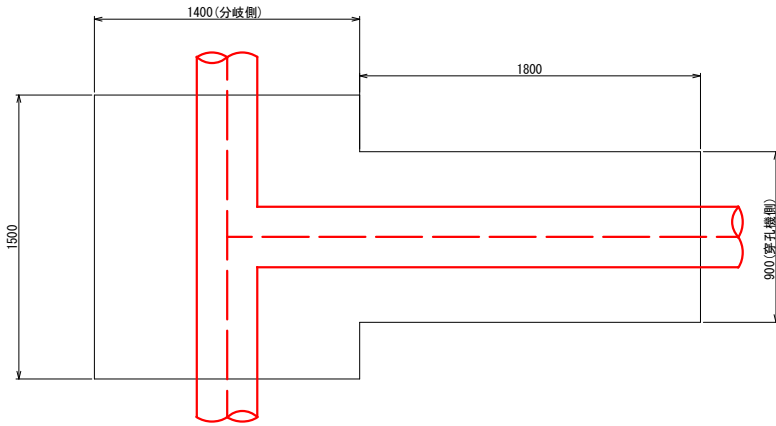
国道車道N6交通  
φ75、H(下表参照) ドレン管



土工番号	W	H	h1	h2	h3	矢板
土工断面8号	600	700	280	840	640	
土工断面9号	600	1300	880	1440	1240	

不断水土工

国道歩道  
φ300×φ300、H=700

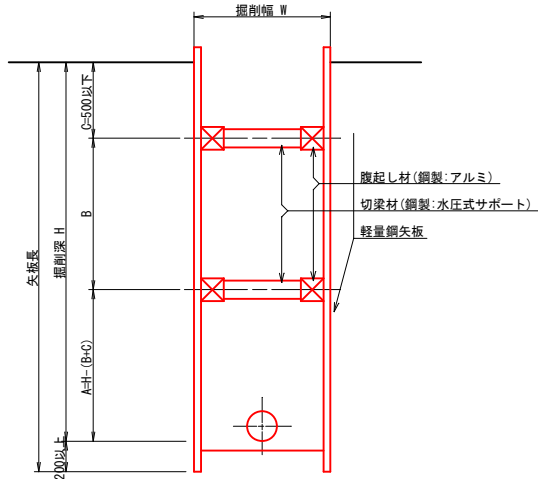


土留工標準図(参考図)

S=NO SCALE

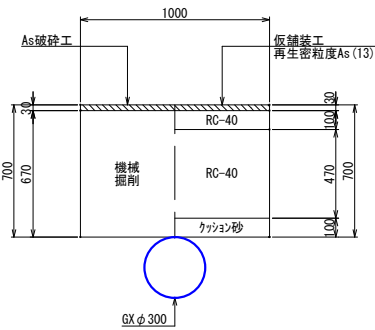
断面図

軽量鋼矢板



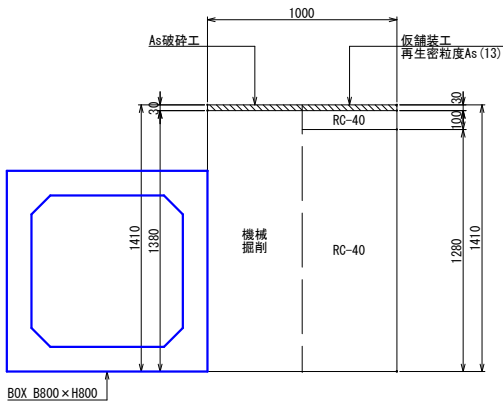
試掘土工1

国道歩道  
DIP-GXφ300、H=700、L=1000



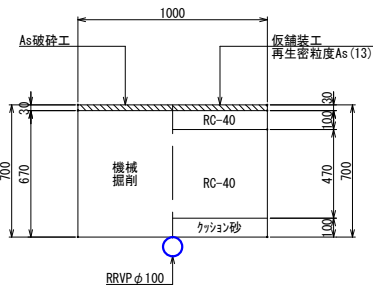
試掘土工2

国道歩道  
BOX B800×H800、H=1410、L=1000



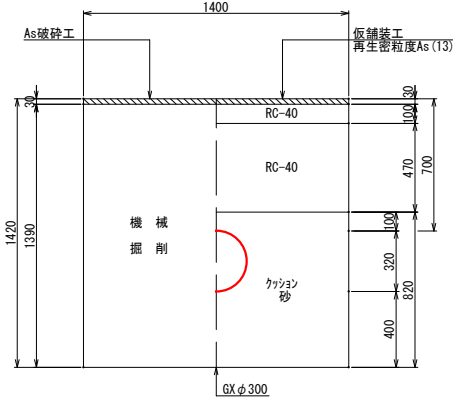
試掘土工3

国道歩道  
RRVPφ100、H=700、L=1000



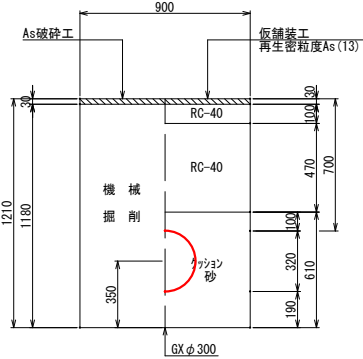
不断水土工1(分岐側)

国道歩道  
φ300×φ300、H=700



不断水土工2(穿孔機側)

国道歩道  
φ300×φ300、H=700



掘削深	木矢板矢板材		支保材		
	矢板長	厚み	段数	腹起し材	切梁材
1.5m≦H<1.8m	2.0m	3.5cm	1	軽量金属	水圧式サポート
1.8m<H<2.0m	2.5m	3.5cm	1		
2.0m<H<2.5m	2.5m	3.5cm	2		
2.5m<H<2.8m	3.0m	3.5cm	2		
2.8m<H<3.3m	3.5m	3.5cm	2		
3.3m<H<3.8m	4.0m	3.5cm	3		

※同様に矢板材についても、支保材を含めた検討を要しながら施工を行うものとする。

※腹起しの設置位置については、現場状況に応じ検討を行うものとする。

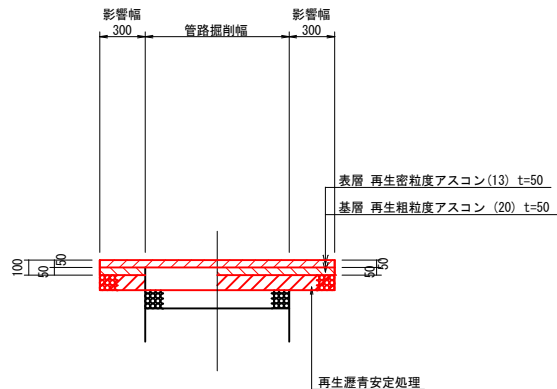
※掘削深が2.0m以上は、支保材2段とする。  
矢板は根入長0.2m以上を考慮すること。

路面復旧図

S=NO SCALE

国道167号線

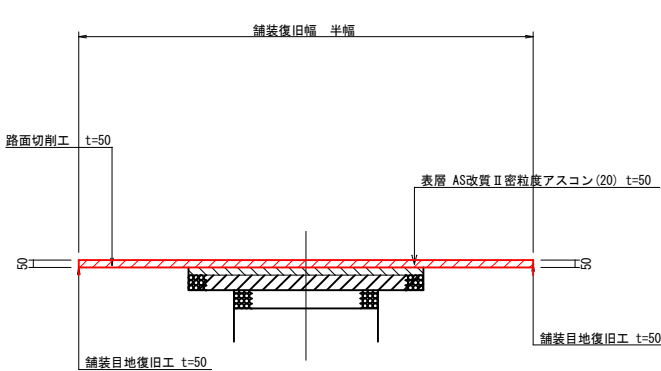
車道 再仮復旧



\* 縦断方向の復旧延長は3m以上とする。

国道167号線

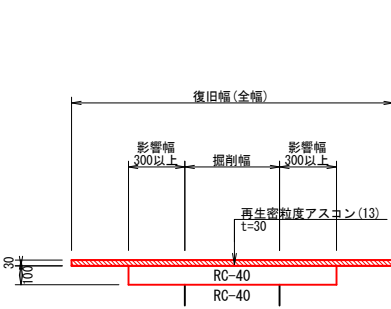
車道 本復旧



\* 縦断方向の復旧延長は3m以上とする。

国道167号線

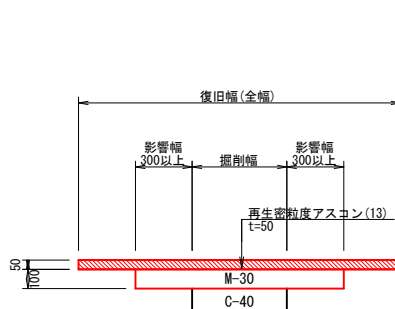
歩道



\* 縦断方向の復旧延長は3m以上とする。

国道167号線

歩道乗入

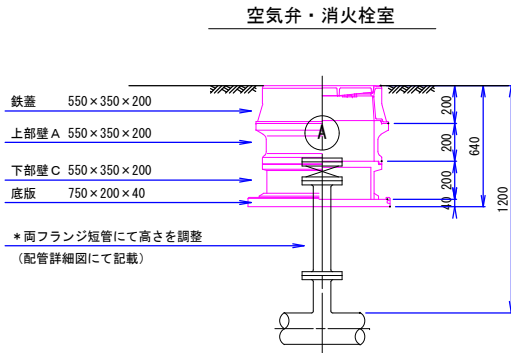
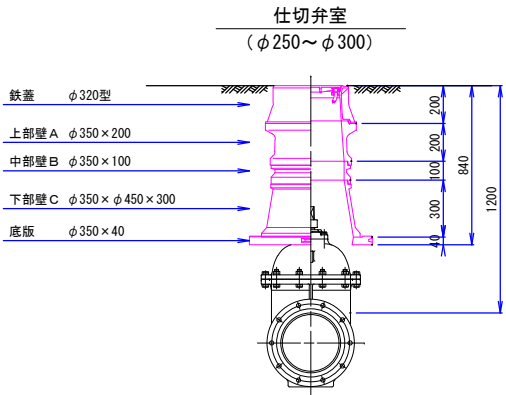
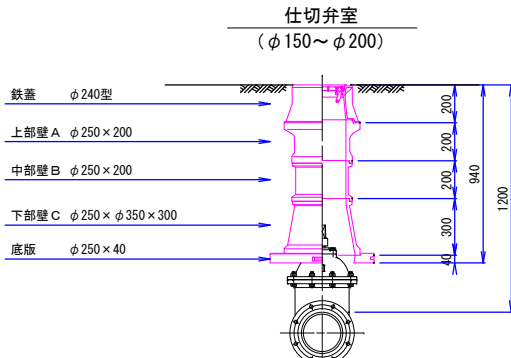
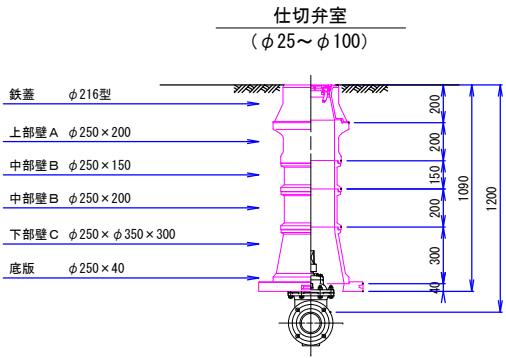


\* 縦断方向の復旧延長は3m以上とする。

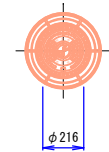
工事名	令和5年度 送水管布設替工事(磯部1工区)		
施工箇所名	志摩市 磯部町 穴川 地内		
図面の種類	土工断面図		
縮尺	図示	図面番号	6
志摩市上下水道部			

弁室据付標準図

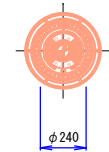
A1 S=1:20  
A3 S=1:40



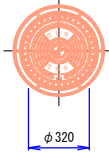
鉄蓋 φ216型



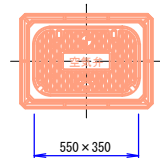
鉄蓋 φ240型



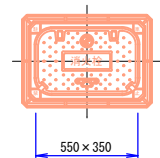
鉄蓋 φ320型



空気弁鉄蓋 550×350型



消火栓鉄蓋 550×350型



消火栓蓋はカラー塗装とする。

仕切弁室 (φ25～φ100)

H	鉄蓋	上部壁 A		中部壁 B				下部壁 C		下部壁 A C		底板
	φ216型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
500	●○									●○		●○
600	●○										●○	●○
700	●○	○	●					●○				●○
800	●○	○	●						●○			●○
900	●○	○	●	●○					●○			●○
1000	●○		●○		○	●			●○			●○
1200	●○		●	●	○	○	●		●○			●○
1300	●○		●○		○	●	●○		●○			●○

仕切弁室 (φ150～φ200)

H	鉄蓋	上部壁 A		中部壁 B				下部壁 C		下部壁 A C		底板
	φ240型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
600	●○									●○		●○
700	●○										●○	●○
800	●○		●					●			●○	●○
900	●○	○	●						●○			●○
1000	●○		●○	●					●○			●○
1200	●○		●○			○	●		●○			●○

仕切弁室 (φ250～φ300)

H	鉄蓋	上部壁 A		中部壁 B				下部壁 C		下部壁 A C		底板
	φ320型	φ350×150	φ350×200	φ350×100	φ350×150	φ350×200	φ350×300	φ350×φ450×200	φ350×φ450×300	φ350×φ450×150	φ350×φ450×300	φ350×40
700	●○									●○		●○
800	●○										●	●○
900	●○	●						●		○		●○
1000	●○	●	○					○	●			●○
1100	●○	●	○	●					●○			●○
1200	●○	●	○	○		●			●○			●○
1300	●○	●	○			○	●		●○			●○

空気弁室 (単口用)

H	鉄蓋	調整リング	上部壁 A	中部壁 B		下部壁 C			下部壁 A C	底板
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	○	○	○			○				○
800～	○		○				○			○

消火栓室 (単口用)

H	鉄蓋	調整リング	上部壁 A	中部壁 B		下部壁 C			下部壁 A C	底板
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	○	○	○			○				○
800～	○		○				○			○

注：土被りH=800以上の消火栓・空気弁については、両フランジ短管にて消火栓・空気弁（補修弁含む）の設置高を調整するため、弁室の高さ(底高)は補修弁の下あたりになるように調整すること。

注：標準図の組合せは標準であり、設置する仕切弁のボルトナットが見えるように調整リング等で調整すること。  
鉄蓋は、市名・市章入りとする。  
レジンコンクリート製とする。

(参考図)

工事名	令和5年度 送水管布設替工事(磯部1工区)		
施工箇所名	志摩市 磯部町 穴川 地内		
図面の種類	弁室据付標準図		
縮 尺	図示	図面番号	7
志摩市上下水道部			